

安倍暴走ストップ!「戦争ノー」の審判を鎌ヶ谷から!

日本共産党を伸ばして平和と暮らしを守ろう

4/26
市議選



誰もが人間らしく

党鎌ヶ谷市副委員長

佐竹ともゆき

略歴:1945年北海道生まれ、働きながら高校を卒業。「鎌ヶ谷生活と健康を守る会」役員。

安倍政権は5月にも「戦争法案」提出しようとしている。日本共産党の躍進で、きびしい審判を下しましょう。安倍暴走政治から住民を守る防波堤になれるかどうか、いま、地方自治体に問われています。暮らしを守るために、私を市議会で働かせてください。人と平和が大切にされる政治の実現をめざして頑張ります。

総選挙で躍進して「議案提案権」を得た国会では、日本共産党が「政党助成金廃止法案」、「企業・団体献金禁止法案」を提出して注目されています。鎌ヶ谷市議会でも日本共産党が2議席になれば、市議会に「戦争立法やめよ」、「消費税10%増税は中止を」の意

見書を提案します。これまで、「集団的自衛権行使容認やめよ」の意見書を否決してきた市議会ですが、日本共産党2議席の力と市民の声で、暴走する安倍政権にキッパリ「ノー」を突き付けましょう。



「戦争立法」(安保)やめよ 消費税10%増税中止

議会に提案し、国にキッパリ「ノー」を

自民といっしょに暴走 …公明、民主、維新

国政 公明はアクセル、維新はあおる

民主党政権の末期、自民、民主、公明は消費税増税と社会保障改悪を「3党合意」し、それが安倍自公政権に引き継がれ、公明党は「集団的自衛権」では「ブレーキ役」どころか「アクセル役」。「平和の党」の看板は完全にはがれおちています。民主党もキッパリした態度はとれません。

維新の党は集団的自衛権も憲法改悪もあおりながら、なんと政党を腐らせる「政党助成金」の増額を主張しています。

県政 「オール与党」で海外視察復活

千葉県議会はこれまで、国会以上の「オール与党」政治です。森田知事の県民いじめにはこぞって賛成。「秘密保護法廃止」、「集団的自衛権行使容認閣議決定の撤回」、「社会保障大改悪反対」など県民の願いはこぞって否決。

これらの「オール与党」が復活させたのが税金による海外視察。昨年、シンガポールのカジノを「視察」しました。

市政 国・県いいなりの「オール与党」

鎌ヶ谷市議会は、国・県言いなりに介護保険料の大幅値上げの市民いじめ、保育所の民営化で「まともな園庭がない」など保育環境の劣悪化を、「オール与党」で押しすすめ、「秘密保護法の廃止を求める」請願も否決しています。

この4年間、市長提出の予算案に反対したのは日本共産党だけでした。



「安倍暴走ストップ!」、「戦争はイヤ!」の思いは 党派を超えて佐竹ともゆきに

安倍政権は、この5月にも、集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を具体化する「戦争立法」(「安保法制」)の改悪)を行い、自衛隊が地球の裏側までアメリカ軍といっしょに戦争をできるようにしようとしています。こうした暴走

に、「安倍さんはコワイ」という声が急速に広がっています。安倍政権の戦争への暴走にキッパリ対決できるのは日本共産党だけです。「戦争はイヤ!」、「9条守れ!」の思いは、党派を超えて佐竹ともゆきに託してください。